



平成25年11月8日

各 位

上場会社名 はるやま商事株式会社  
 代表者 代表取締役社長執行役員 治山 正史  
 (コード番号 7416)  
 問合せ先責任者 執行役員 岡部 勝之  
 (TEL 086-226-7101)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年5月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成26年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	23,000	10	70	△180	△11.11
今回修正予想(B)	21,036	△234	△148	△246	△15.20
増減額(B-A)	△1,964	△244	△218	△66	
増減率(%)	△8.5	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	21,409	△221	△90	△226	△13.97

平成26年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	22,050	150	△100	△6.17
今回修正予想(B)	20,281	1	△94	△5.84
増減額(B-A)	△1,769	△149	6	
増減率(%)	△8.0	△99.3	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	20,737	△72	△207	△12.81

#### 修正の理由

(個別)

当第2四半期累計期間の個別業績につきましては、クールビズ関連商品は好調に推移したものの、その他の商品が苦戦したことに加え、出店数が当初計画に達しなかったことなどの理由により、売上高が当初計画を下回る見込みであります。

経常利益につきましては、産地シフト、物流改善、新MDシステムの構築、割引販売の抑制などにより売上総利益率は改善したものの、既存店の競争力強化のために店舗の移転・大改装を実施したことや、省エネ対策のため店舗照明のLED化を加速させたことなどの理由により、販売費及び一般管理費が増加したため当初計画を下回る見込みとなりました。一方で、四半期純利益につきましては、店舗の除却費用の発生を特別損失として見込んでおりましたが、発生が想定を下回ったため、当初計画を上回る見込みとなりました。

(連結)

当第2四半期累計期間の連結業績につきましては、個別と同様の理由に加え、治山服装商貿(上海)有限公司の事業立ち上がりに伴う初期コストが想定より増加したこと等の理由により、当初計画を下回る見込みとなりました。

なお、通期業績予想につきましては、修正しておりません。

※上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上